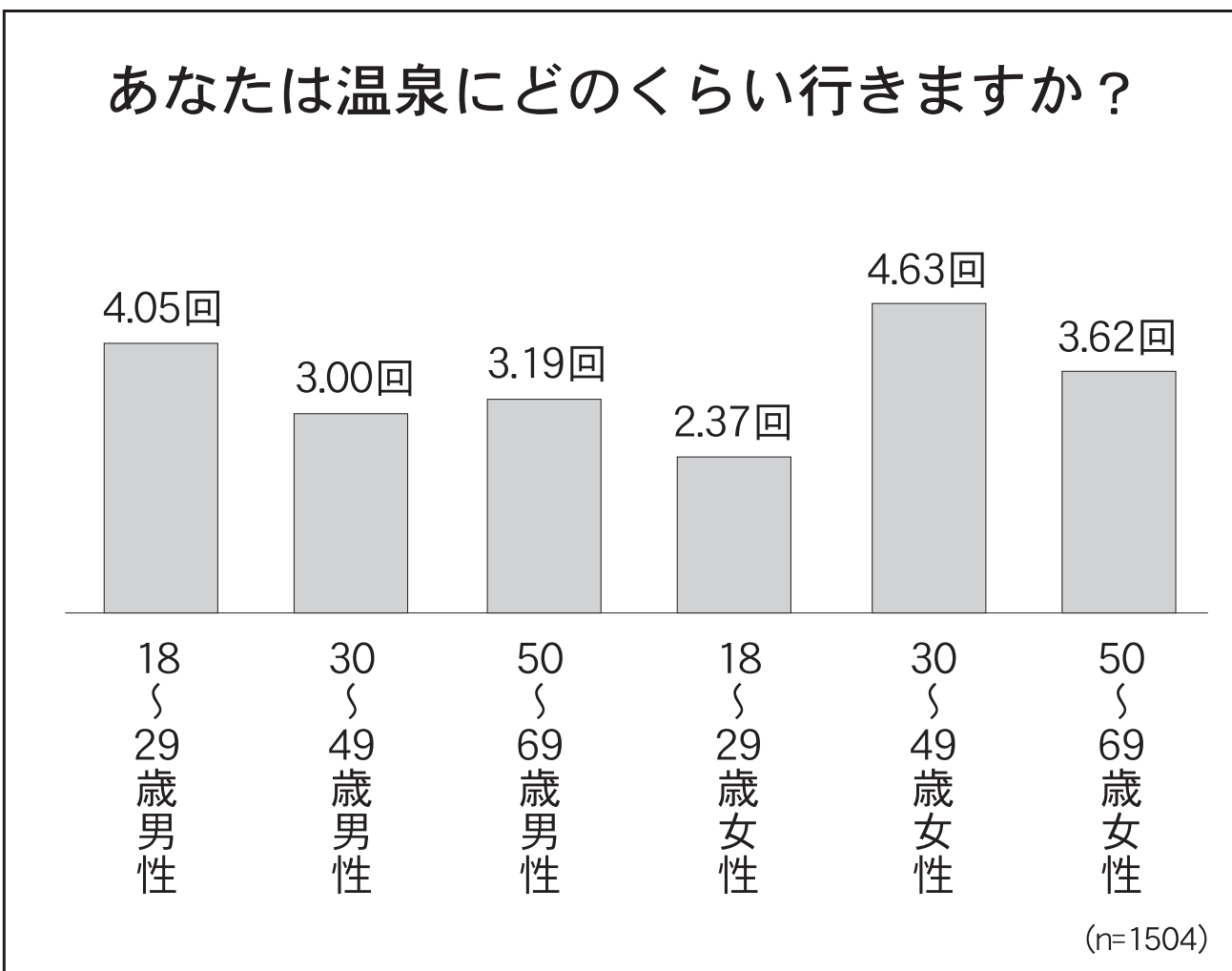
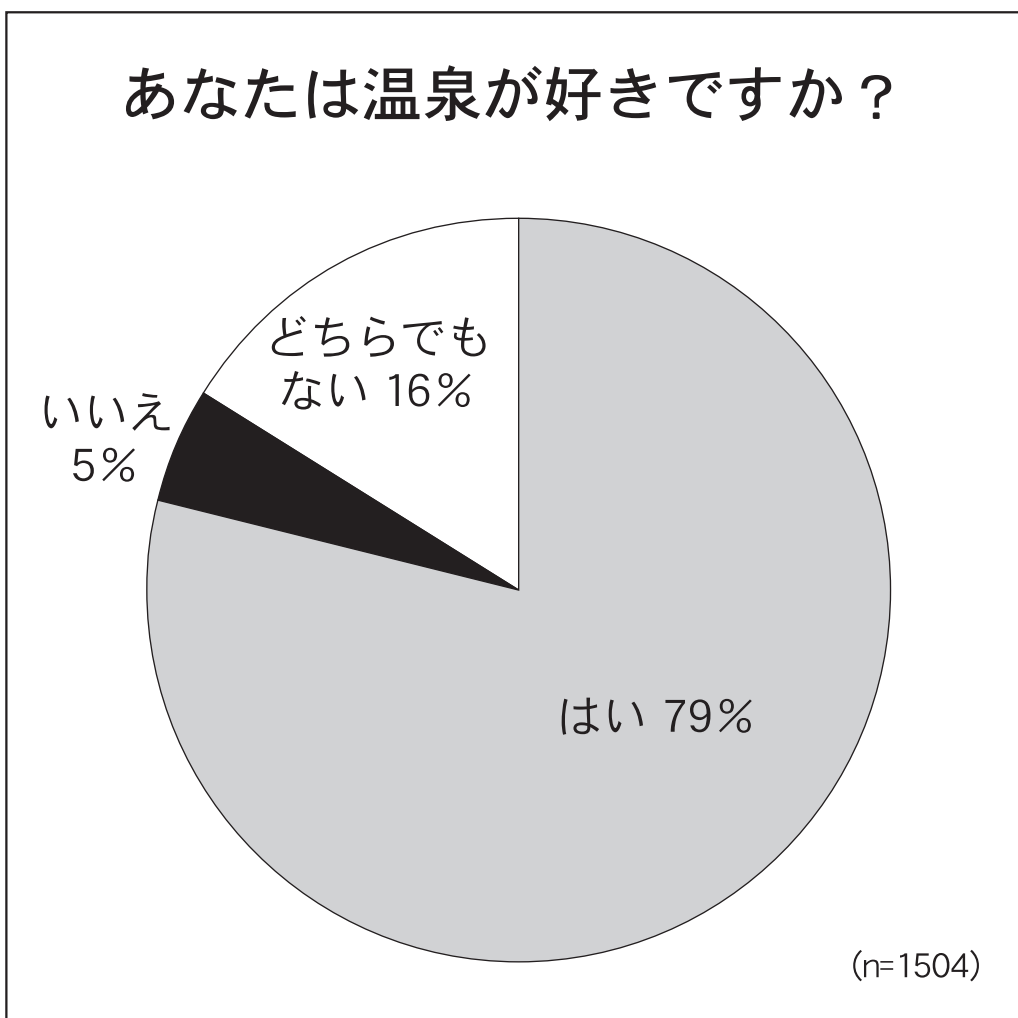


「温泉男子」ジワリ増加中？

カルチュア・コンビニエンス・クラブ「Tアンケート—温泉に関する調査」

若年層の多頻度、長湯傾向が顕著



「温泉好きか」
全体の79%が「温泉好き」と回答し、日本人の温泉好きが見てとれる結果となった。

「温泉に行く回数」
全体平均は年に3.45回。性別・年代別に見ると、最も多かったのは30〜49歳女性で「年に4.63回」、続いて10〜20代男性で「年に4.05回」、50〜60代女性で「年に3.62回」。最も温泉に行かないのは10〜20代女性で「年に2.37回」との結果だった。

「TSUTAYA」や「Tポイント」を運営するカルチュア・コンビニエンス・クラブ(CCC、大阪市)はこのほど、Tカード利用者を対象にした「Tアンケート」による「温泉に関するアンケート調査」の結果を公表した。それによると、若い男性の多くで、温泉に行く回数の多さや長湯の傾向が表れており、同社では「温泉男子」がジワリ増加中?と表現している。

行ってみたい温泉ランキング

1位	湯布院 (大分県)	49.7%
2位	別府 (大分県)	43.0%
3位	草津 (群馬県)	40.1%
4位	箱根湯本 (神奈川県)	36.1%
5位	登別 (北海道)	35.2%
6位	熱海 (静岡県)	30.9%
7位	下呂 (岐阜県)	25.8%
8位	乳頭 (秋田県)	24.3%
9位	有馬 (兵庫県)	23.6%
	指宿 (鹿児島県)	23.6%

(n=1192)

一番好きな温泉ランキング

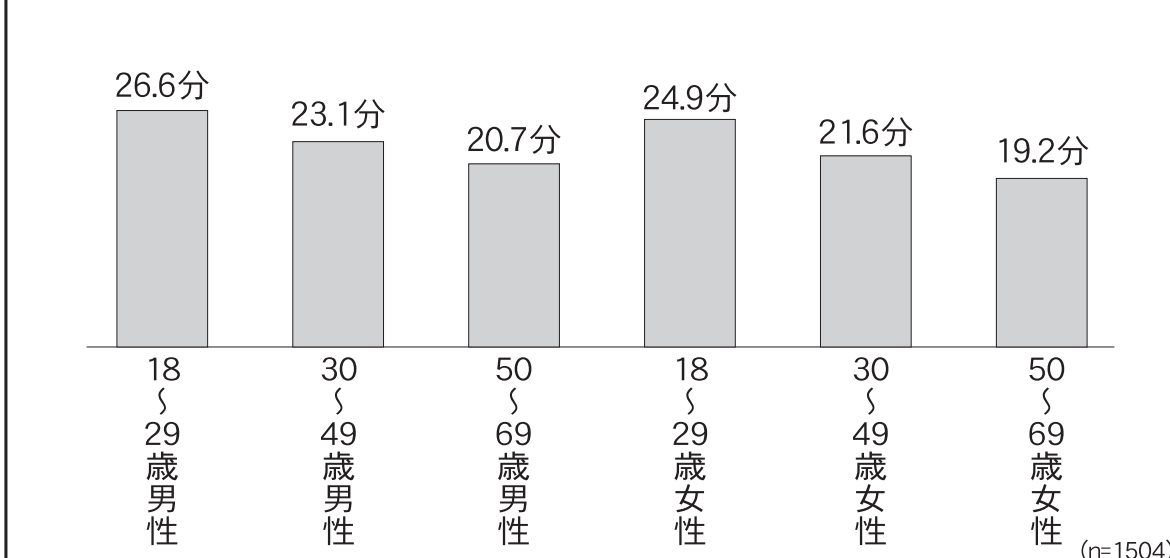
1位	別府 (大分県)	12.7%
2位	草津 (群馬県)	8.8%
	箱根湯本 (神奈川県)	8.8%
4位	有馬 (兵庫県)	7.8%
	湯布院 (大分県)	7.8%
6位	登別 (北海道)	6.9%
7位	乳頭 (秋田県)	4.9%
	鳴子 (宮城県)	3.9%
	鬼怒川 (栃木県)	3.9%
8位	熱海 (静岡県)	3.9%
	下呂 (岐阜県)	3.9%
	黒川 (熊本県)	3.9%

(n=106)

「行ってみたい温泉」
温泉好きの1192人を対象に「行ってみたい温泉」がどこかを複数回答で聞いたところ、1位は大分県の「湯布院」(49.7%)、2位は同県の「別府」(43.0%)、3位は群馬県の「草津」(40.1%)、4位は神奈川県の「箱根湯本」(36.1%)、5位は北海道の「登別」(35.2%)、6位は静岡県の「熱海」(30.9%)、7位は岐阜県の「下呂」(25.8%)、8位は秋田県の「乳頭」(24.3%)、9位は兵庫県の「有馬」(23.6%)、鹿児島県の「指宿」(23.6%)と結果となった。

「一番好きな温泉」
毎月1回以上温泉に行っている「温泉通」の106人を対象に、一番好きな温泉がどこかを聞いたところ、1位は大分県の「別府」(12.7%)、2位は群馬県の「草津」(8.8%)、3位は神奈川県の「箱根湯本」(8.8%)、4位は兵庫県の「有馬」(7.8%)、5位は大分県の「湯布院」(7.8%)となった。その他の上位には、宮城県の「鳴子」(3.9%)や熊本県の「黒川」(3.9%)といった、行ってみたい温泉地にはランクインしなかった温泉が選ばれた結果となった。

温泉に1回あたりどのくらいの時間漬かりますか？



「16分〜36分」
温泉に行ったら1回あたりどのくらいの時間漬かるかを聞いたところ、全体の平均は「23分」。性別・年代別で見ると、最も長く温泉に漬かっているのは10〜20代男性で「26.6分」、最も早く温泉を出るのは50〜60代女性で「19.2分」となった。特に若い世代は、温泉に長く漬かる傾向が見られる結果となった。

調査は昨年10月23日〜同27日、全国の18〜69歳のTカード利用者の男女1004人を対象に、インターネット(Tアンケート)で実施した。
※Tアンケート
Tカード利用者のうち、900万人が登録する日本最大級のネットリサーチサービス

サンプル数

	18〜29歳	30〜49歳	50〜69歳	合計
男性	301人	225人	225人	751人
女性	302人	225人	226人	753人
合計	603人	500人	501人	1504人

調査データ